



市民記者が行く!!

かめやま見てある記

自給自足を求めて



大阪の工業高校で教壇に立ち、2年前に亀山へ移住して、稲作農業を行っている山崎一博さん。

今から10年前に自給自足の生活を求めて各地を歩いて候補地を探しましたが、なかなか理想の地が見つかりませんでした。しかし、「田舎暮らし情報館」などを介して、田畑や緑の豊かな古民家つきの理想の土地、加太神武地を購入しました。

最初は、京都から通いながら週末農業を行っていましたが、家を新築して完全に移住されたとのこと。

そもそも稲作農業の勉強は、工業高校総合学科での「環境の課題研究」で、ヒートアイランド対策として、4階建て校舎屋上に木の植栽や芝を敷くのではなく稲作を行うことを提案し、育苗から田植え、稲刈り、脱穀までを生徒たちと一緒に2年間行うなかで覚えたそうです。

山村の田んぼで実際に行う作業は、学校の屋上の小さな場所とは違い、鳥獣害対策や水の管理など、桁外れの苦勞が待っていたとのこと。

しかし、幸いなことに、隣の田んぼで稲作を行っている人が大変親切で、困ったことがあればその都度こまめにアドバイスしてくれたそうです。

移住生活も進んだようですが、一昨年は猪が田んぼで大暴れし稲をグチャグチャにされ、数十kgの収穫しか得られない大損害に遭いましたが、今年は150kgほどの収穫があったそうです。

山崎さんは他に木工細工、写真、音楽など趣味が豊富で、写真は京都と亀山のグループに所属し作品を発表、音楽ではギターの弾き語りを1年に数回フォーク喫茶で披露され、今後の福祉施設などでのボランティア活動ににつながる予定だそうです。



市民記者 豊田 康文さん



ハローキッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書グループ（☎84-5021）へご連絡ください。



父 友裕さん 母 征香さん (川合町)

櫻井 心乃 ちゃん 平成30年2月15日生まれ



父 賢さん 母 里穂さん (川合町)

米岡 伊織 くん 平成30年2月6日生まれ

我が家のアイドル。これからも、元気に大きくなーれ!

いっぱい笑って、いっぱい食べて大きくなってね!



市の人口 11月1日時点 ●総人口 49,591人 (前月比-93) ●男 24,904人 (前月比-62) ●女 24,687人 (前月比-31) ●世帯数 21,255世帯 (前月比-55)